

# 市民と歩む議員の会

## 議会報告 いけぶち佐知子

発行：「市民と歩む議員の会」 〒564-0041 吹田市泉町1-3-40（市議会内） TEL：06-6384-1390（会派控室） 2023.01 No.72【通巻143】

### ■ 正当な理由なく出頭拒否に対し告発

「大阪維新の会・吹田」の政務活動費の元経理責任者であった松尾元議員に対して、100条委員会から証人尋問のための出頭要請をしましたが、**2度とも出頭拒否**しました。

地方自治法では、正当な理由なく出頭要請に応じなかったと認めるときは、議会は告発しなければならないと規定されています。100条委員会では、不出頭の理由には正当性がないと決定し、11月定例会最終日に**告発する議案**を提案しました。

この提案に対して、吹田党の3人と無所属の1人、合わせて4人の議員が反対し、賛成多数で可決しました。反対討論もありましたが、出頭拒否に正当性があるからという意見とは理解できませんでした。



### ■ 100条委員会

#### <100条委員会設置まで>

○9月26日、大阪維新の会・吹田(会派)の「政務活動費の金銭管理上で**不適切な扱いが繰り返され**ていた」というSNS記事があり、表面化しました。

○10月6日、政務活動費経理責任者会議にて、同会派の代表者が事情を説明しましたが、元経理責任者本人に尋ねなければわからないので、7日、議会運営委員会にて事情を問うことになりました。

○10月7日、議会運営委員会に経理責任者であった松尾氏が出席するも、すでに議長に10月9日付で**辞職願を提出**し受理されているとのことでした。

肝心の部分には「わからない」「覚えていない」「プライベートのものは出せない」とのことで、**不明瞭な点が多く**残りました。

○議員16人で、これは「地方自治法」第100条に基づく調査特別委員会を設置して、議会の調査権を発動するしかないと考え、そのために10月26日に**臨時会招集を市長に請求**しました。

そして、10月26日臨時会にて、賛成24人、反対4人、退席4人で「政務活動費の不明瞭な入金等に係る調査特別委員会」設置が決まりました。

反対は、吹田新選会(現、吹田党)の3人他1人の4人。また退席は、大阪維新の会吹田の3人他1人の4人でした。

#### <100条委員会設置後>

○委員会開催状況

第1回(11月8日)

松尾氏への11月17日**証人出頭請求**について  
第2回(11月17日)

松尾氏出頭せず(不出頭理由は不当と判断)  
法的助言を受けるため**弁護士と委託契約**

第3回(12月2日)

松尾氏への12月13日**証人出頭請求**について  
記録等の提出請求について

第4回(12月5日)

**記録等の提出請求**について

第5回(12月13日)

松尾氏出頭せず(不出頭理由は不当と判断)  
**不出頭に対する告発**について

当時の同会派議員への**証人出頭請求**について  
第6回(12月20日)第7回(12月21日)第8回  
(12月22日)当時の同会派議員の**証人尋問**

第9回(12月27日)

証人の出頭請求について  
記録等の提出請求について

\*上記委員会の合間に、準備会を10数回開催しています。

議会報告を送付ご希望の方は  
FAX(06-4861-7418)にて  
お名前、送付先をお知らせください。



## 市民と歩む議員の会 ■ 本会議での質問・質疑

吹田市議会で定期的に、総合的な問題を探りあげ政策・議論を行います。

あなたも、市議会を傍聴してみませんか？  
次回定例会は、2月20日～3月23日です

### 事業者とともに地球温暖化対策に取り組むために

#### 質問

- ① 平成19年度以降の**エコアクション21**の**認証取得**事業者への支援の状況はどうなっていますか。
  - ② 吹田市内取得事業者数の推移はいかがですか。
  - ③ **入札の総合評価項目**にエコアクション21取得の有無がありますか。
  - ④ エコアクション21取得事業者に対する支援策はありますか。
- ※**エコアクション21**：環境省が策定した日本独自の簡易な環境マネジメントシステム



#### ① ② 都市魅力部長 ③ 総務部長 ④ 環境部長

- ① 支援事業を開始した平成19年度以降、合計20件、167万円あまりの実績。
- ② 平成24年度41件だったが、近年20件前後で推移している。
- ③ 市庁舎清掃業務総合評価競争入札では、評価項目の1つにしている。建設工事の総合評価落札方式では、環境への取り組みとしてISO14001の認証取得を評価項目としている。エコアクション21については、今後、同方式の本格実施に向け評価項目について改めて検討したい。
- ④ 新規取得を検討している事業者には、取得及び運用の方法、取得のメリットなどに関する**セミナーの実施**を検討している。取得事業者には、吹田市環境表彰の判断材料の1つにしており、表彰者には、吹田市HPで顕彰し、PRできる機会を提供している。

### 大阪 府域一水道に向けた水道のあり方協議会

#### 質問

**府域一水道に向けた水道のあり方協議会**で、吹田市としてどのように発言していますか。

#### 水道部長

水源のあり方や将来的な施設配置検討の場において、危機管理の観点から、淀川一川に依存している**水源リスク**、**複数水源の重要性**について、積極的に発言し、効率化に偏った結論にならないよう意見を述べている。各事業者(自治体)とも状況がさまざまであるため、一律的な表現にならないよう十分留意が必要と発言している。



水道インフラ事業



市議会HP

#### 質問

「府域一水道に向けた水道のあり方に関する検討報告書」には、淀川水系の浄水施設統廃合について書かれています。泉浄水場はなくすのですか。

#### 水道部長

昭和38年建設の**泉浄水場**は、淀川表流水と地下水を資源とした基幹施設である。危機管理面や環境面などの理由から抜本的な更新を留め、段階的に停止する計画にしている。地下水源の処理施設の老朽化や揚水量の低下により、令和5年度に**停止する予定**である。地下水を水源とした片山浄水場のリニューアルや大阪広域水道企業団からの受水機能の増強など、必要な施設整備に取り込んでいる。

#### 質問

近隣事業者との**共同化**や**広域連携**を進めていくメリットや今後の予定はどうなっていますか。

#### 水道部長

豊中市と箕面市との3市共同ポンプ施設による配水施設の統廃合を計画している。前段階として令和4年4月、豊中市柿ノ木配水場を共同化し、吹田市蓮間配水場を廃止した。

尼崎市、西宮市及び伊丹市ほか3事業者が共同所有する施設から取水できるよう、令和3年12月に基本協定書を締結し、準備を進めている。

事業費の削減、業務の効率化、情報交換等の**大きな効果(メリット)**が期待できる。

#### 質問

人事交流、人材育成のための派遣も水道事業の将来への重要な施策です。現在の状況はどうなっていますか。

#### 水道部長

他事業者等が開催する**研修会**や全国規模の**研究発表会**への参加、**大学との連携事業**など進めている。

平成18年度には、大阪市と技術協力や研修に関する協定を締結、平成25年度から大阪広域水道企業団と**人事交流**を行っている。同企業団は工事や運用、維持管理など規模が大きいため、職員の経験値を高めることができ、人材育成の視点からも**大変有益**である。



水道事業見学(中央監視室)



水道事業見学(利き水)

### 校区再編 通学路の安全確保は大丈夫か

#### 質問

校区再編に関して、**通学路**の設定や**安全確保**について、地域要望も含め、どのように考えているかお示してください。要望・提案が実現できないときの次善の策もお示してください。

#### 学校教育部長

道路管理者や吹田警察、小学校PTAとともに合同点検を行った。グリーンウォークや減速啓発の道路標示の設置、横断歩道の設置、防犯カメラの設置、見通し向上のための植栽の伐採などを検討している。

PTAや地域からは横断歩道や一時停止標示、減速啓発表示の塗り直しの要望をもらっている。

例えば、横断歩道の設置が困難な場合は、注意喚起灯の設置検討など、**安全性向上**に努めていく。



### 北千里駅前再開発事業 まちづくり懇談会設置を提案

#### 質問

北千里駅前再開発事業を対象とする、**まちづくり懇談会**を設置してはどうか。

#### 都市計画部長

(仮称)北千里駅前地区第一種市街地再開発事業は、近隣3住区(青山台、藤白台、古江台)の生活拠点である千里北地区センターの再整備であり、北千里駅前のまちづくりとして具体的な検討を進める必要がある。

そのため、**地域等との情報共有**や**意見交換**ができる場が必要と考えている。

再開発組合が設立されるまで、事業実施主体となる北千里駅前地区市街地再開発準備組合と、その場の**設置に向けた協議**を進めている。

#### 市長

全ての人が満足、納得できるような100点満点の結論はない。しかし、少なくとも全員が理解できるまで**意見交換が必要**だと思っている。

多様な手法により多様な市民意見を酌む(くむ)という形を通じて、将来市民にとってもすばらしい駅前空間になるよう、最終的には行政として責任をもって意思決定していく。

### 選挙公営制度 公費負担額増額は必要か

#### 質問

国の法律が変わったため、選挙の公費負担限度額を増額することです。現在の公費負担額以上に使っている候補者はどれだけのいるのでしょうか。

#### 選挙管理委員会 事務局長

平成31年(2019年)実施の吹田市議会議員選挙において立候補した42人について、選挙用自動車借入及びポスター作成のそれぞれの公費負担額を10割としたときの候補者の分布は以下の通り。

	自動車	ポスター
0～5割未満	33%	29%
5～8割未満	10%	14%
8～10割未満	26%	48%
10割以上	31%	10%



※四捨五入しているため合計は100%となりません。

#### 公費負担額増額について意見

これまでポスター作成費に他の印刷費を紛れ込ませていた例など公職選挙法違反で告発、裁判になっている例もあります。他の候補者に比べて明らかに高額になっている候補者については、詳細内訳を要求したり、業者にヒアリングするなど、**公金の使い道**についてより**透明性、確実性**の高い方法で**チェック**することを求めます。

#### 質問

千里山コミュニティバスの本格運行に向けて実施したアンケート調査の結果と分析はどうなっていますか。

#### 土木部長

通行ルート、停留所の配置間隔は、利用者の約8割、住民の約7割が満足している。運行便数の満足度は約5割で、他の設問に比べ低い。

#### コメント

運行便数の評価が低かったことは、運行方向が1方向であることが原因の1つと考える。先行する山田千里丘地区コミュニティバスが当初1方向の運行だったものが、双方向の運行に変わり利便性が増したことで、千里山地区についても、**双方向の運行**も含め検討いただきたい。



バス停(千里山駅)



バス路線図・時刻表

11月定例会 討論から抜粋

<個人情報保護条例の一部改正>……賛成討論

改正前の条例に規定されている個人情報取扱事務目録の廃止による懸念事項や対象外となる個人情報の取り扱い、要配慮個人情報の今後の展開について、自治体としてできる最大限の**個人情報保護の観点**を十分に尊重し、法律の範囲内としても個人情報保護審議会において報告等の実施をすることなどを求める。

<選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正>……賛成討論

選挙公費負担制度の目的は「お金のかからない選挙」「選挙運動の機会均等」である。これまで公費負担外のものをつれ込ませて公費請求し告発、裁判になっている事例もある。**性善説**に立った形式的な書類審査にとどまらず、他の候補者に比べて明らかに高額になっている候補者に対しては、より**透明性**、**確実性**の高い方法で**チェック**することを求める。

<廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正>……反対討論

ペットの亡骸を火葬後返骨するサービス料金を新たに定める改正である。一見、市民サービスが増えると肯定的に捉える方も多い。しかし、すでに民間事業者が行っている事業であり、自治体が民間より安い手数料で実施することは**民業圧迫**といわれかねない懸念がある。返骨サービス事業者等との対話を実施することなど、検討してからの提案が望ましく、現時点では公のサービスとしての必要性、重要性に疑問が多い。

<都市公園条例の一部改正>……賛成討論

公園の占用料を増額する条例改正であり、賛成する。委員会審査で、待機児童解消のため公園内に誘致した保育園の占有料は、運営法人の負担増とならないよう検討しているとのことであった。しかし現時点では、当該施設の占用料が増額対象外になる根拠はない。当該保育園の事業継続のため負担増を解消するのであれば、**透明性**のある政策決定の過程と、**市民に見える形**での実施が必要である。

妊娠・出産包括支援事業 出産・子育て応援事業

11月定例会最終日に提案され、全会一致で可決しました。国3分の2、府6分の1、吹田6分の1の負担となり、市の負担7,450万円です。

市民と歩む議員の会の質疑により以下のことが明らかになりました。

質 問

- ① 吹田版ネウボラ事業との重なり、補完関係は？
- ② 簡易アンケートを実施後、応援金支給とのこと、アンケートの集計結果の活用は？
- ③ 3回の面談は、保護者が外向きやすい地域での実施が望ましいが、伴走型相談支援の方法は？
- ④ 関係部局の情報・認識共有が必要だが、各部局の見解は？

健康医療部長、児童部長、福祉部長

- ① 吹田版ネウボラでは、妊娠届時の妊婦全員に面談しているが、産婦は訪問指導を希望する方やハイリスクの方を中心に面談している。今回は、「出産応援ギフト」「子育て応援ギフト」はアンケートと面談の実施などを条件に支給するため、**ほぼ全員の妊産婦との面談**実施が必要となる。
- ② 今年4月1日以降に妊娠・出産した方に郵送で実施するものは集計予定はないが、今後、面談と同時に実施するアンケートはシステム集計し、課題等の全体把握に活用したい。
- ③ 保健センターでの来所による面談、新生児・乳児訪問を活用し実施する。里帰り等により対面面談が難しい方には**オンライン面談**を実施する。妊産婦の利便性を図り、身近で相談できるよう有効な方策を検討する。
- ④ DV、経済的困窮、心身の不調など、家庭が抱える困難な課題を把握した場合は、関係部局・機関と連携し、切れ目のない支援ができるよう努める。**包括的支援体制の整備と重層的なセーフティネット**の構築に取り組む。

「市民と歩む議員の会」

2人になっても、「市民と歩む」スタンス変わらず、頑張っていきます。



しっかり市民派  
ずっと無党派

「市民が主役」の  
住み続けたいくなる  
まちを創りましょう！



「市民と歩む議員の会」  
いけぶち佐知子  
いそがわゆか

TEL:06-6384-1390 facebook.com/shimin10ayumu/  
TEL:06-4861-7418 Mail:info@ikebuchi-sachiko.net  
TEL:06-4864-2874 Mail:510yuka.suita@gmail.com

